「時のアセスメント」の取組み状況

平成１０年９月１１日現在

施策名	これまでの取組み	今後の進め方	方針決定の時期
苫小牧東部地区第一工業用水道事業	４／１７方針決定 「専用施設については、工業用水の確実な需要が見込まれるまでの間、着工しないこととする。」		
「道民の森」民活事業	４／１７方針決定 「「道民の森」の施設としてはそぐわなくなっているものと判断し、本事業を取り止めるよう申し入れる。」 ５／１９開発事業者意向表明 「会社の要望が聞き届けられることを条件に、道の方針に協力する。」		
白老ダム	７／２方針決定 「ダムの必要性や妥当性は低く、新たな水需要が見込まれないことから、建設は取り止めることとする。」		
トマムダム	７／２方針決定 「当初計画どおりの水需要が見込まれず、不足が懸念される水道用水は、地下水等で確保が可能であり、治水対策は、河道改修で代替可能であることから、建設は取り止めることとする。」		
松倉ダム	・市民説明会や町内会、関係団体との意見交換会の開催 ・松倉川意見交換会の設置（委員１５名）開催５回 ・松倉川意見交換会委員の意見とりまとめ	・函館市の意見聞き取り ・検討評価調書の作成	平成１０年１０月
道道士幌然別湖線	・基礎的な調査の実施 ①道民意識調査の企画及び調査の実施 ②効果算出のための手法の検討 ③概算工事費の算出 ④将来交通量の予測 ・インターネットのホームページの開設、意見募集	・道民意識調査の集計（１０月中間報告） ・道民意識の分析、道路整備に伴う間接効果の算出、環境調査などを実施 ・地元自治体や各種団体及び有識者などの意見の聴取 ・検討評価調書の作成	平成１１年３月
ＦＡＺ計画	・検討委員会、幹事会及び検討協議会の開催 ・輸入施策等に関する世論調査結果等の分析	・協議会意見の取りまとめ ・検討評価調書の作成	平成１０年１２月
医療・産業・研究都市づくり	・関係者（ハイメックス建設推進協議会、北広島市、北海道住宅供給公社等）からの意見聴取	・関係者の意見取りまとめ ・検討評価調書の作成	平成１０年１１月
救急医療情報システム	８／７方針決定 「現行の「キャプテン」方式は、操作性や機能の面で課題があり、情報提供において十分役割を果たしていないことからこれを取り止め、新たな方式による救急医療情報システムの整備に取り組む。」		